



イタリア北部 サロンノのアルベルティ本社・工場

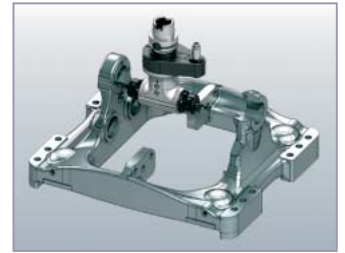
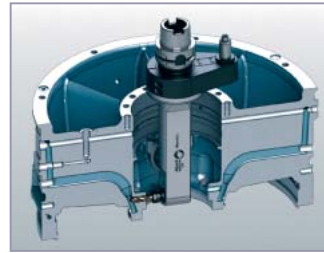
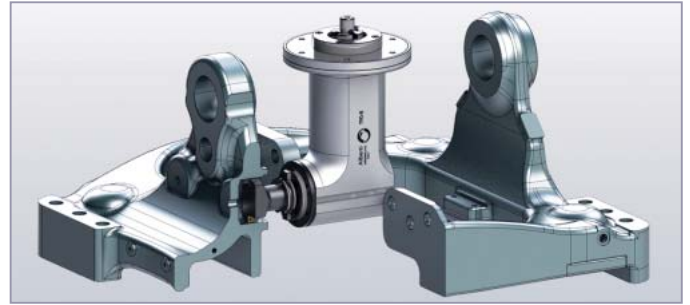
アルベルティ アングルヘッド

- ATC用 …… リニアコントロール
- 汎用機用 …… リニアモジュラー
- 高速回転用 …… ターボフレックス ミニライン



イタリア北部、ミラノ近郊に位置するアルベルティ社 (Alberti Umberto & C.Snc) は、1986年よりアングルヘッドの製造を開始致しましたが、今日では、高剛性で耐久性のある世界屈指のアングルヘッド専門メーカーとして知られています。

アルベルティ社ではマシニングセンター用のドライブテーパーを、BT、BBTシャンクのみならず、HSK、CAPTO、KM等の様々な機種で対応できるうえ、汎用機にフランジにて取り付けるリニアモジュラータイプもコンパクトなサイズから大型タイプまで豊富に揃えています。アングルヘッド内に使用しているベアリングの品質や数量などは、競合他社を上回るものであり、スパイラルベベルギヤの品質へのこだわり等、アングルヘッド専門メーカーとしての自負が、沸々と感じられます。



アルベルティ アングルヘッドの特長




一体物の焼入鋼で出来ているスピンドルとアーバーは、曲げ抵抗力が25%アップしています。6.3Gの基準により、完全に研磨され振れることなく、より高いRPMに対応します。



GS600の安定した球状の鋳物ボディにより振動を吸収します。鉄鋼やアルミのボディと比べると熱安定性と剛性が増えています。外側はマットクローム仕上げで、内部は研磨された軸受け構造になっています。




出力側のスピンドルは二重のラビリンスシールを配した焼入れ合金鋼製です。5ミクロン以下の精度に完璧に研磨されているので、より一層の長寿命を約束します。



特殊な成分による低摩擦シール。すべてアルベルティ社の研究によって開発されています。




フランジアームと位置決めピンが一体物の構造となっているため、機械加工中のボディ全体への剛性と安定性が高く維持されます。位置決めブロックのスリーブと円筒状のピンのはめ合わせの精度が非常に高いので、加工が安定します。




ABEC 7及び9の等級の超精密ベアリングを各方向に配しています。ボディ内の研磨された軸受部に配置されているので、機械加工中の完璧な同心性と安全性を保証します。



ギヤは超合金スチール製です。焼入れ研磨され、更に等方性つや出し研磨されていますので表面粗度が0.01Raまで達しています。それにより、振動及び摩擦が劇的に削減されています。



工具の正確な調整・アライメントのために精密ラップ仕上げされています。



クーラント圧を100Barまで増圧できる、あるいはより高速のRPMを可能にするメカニカルシールが開発されています。